

鳳来牛が5年に一度の和牛オリンピックで 全国4位に輝きました！

10月上旬に鹿児島県で開催された第12回全国和牛能力共進会に於いて、鳳来牛認定生産農家の一人である、源氏肥育組合が愛知県代表として出品された枝肉（写真）が第8区（去勢肥育牛）で優等賞4席に輝きました。

全国和牛能力共進会は、5年に一度開催され、優れた子牛を作る能力を評価する「種牛の部」と枝肉を評価する「肉牛の部」に分かれて審査し、5年間の改良の成果を競う大会です。

源氏肥育組合は、2004年に岐阜県で開催された第8回大会に愛知県代表として初出品し、今大会が4回目の挑戦でした。

5年に一度の大舞台で、鳳来牛生産農家の技術の高さを全国に示すことができ、飼料高騰で厳しい畜産農家の皆さんに元気を与える出来事になりました。

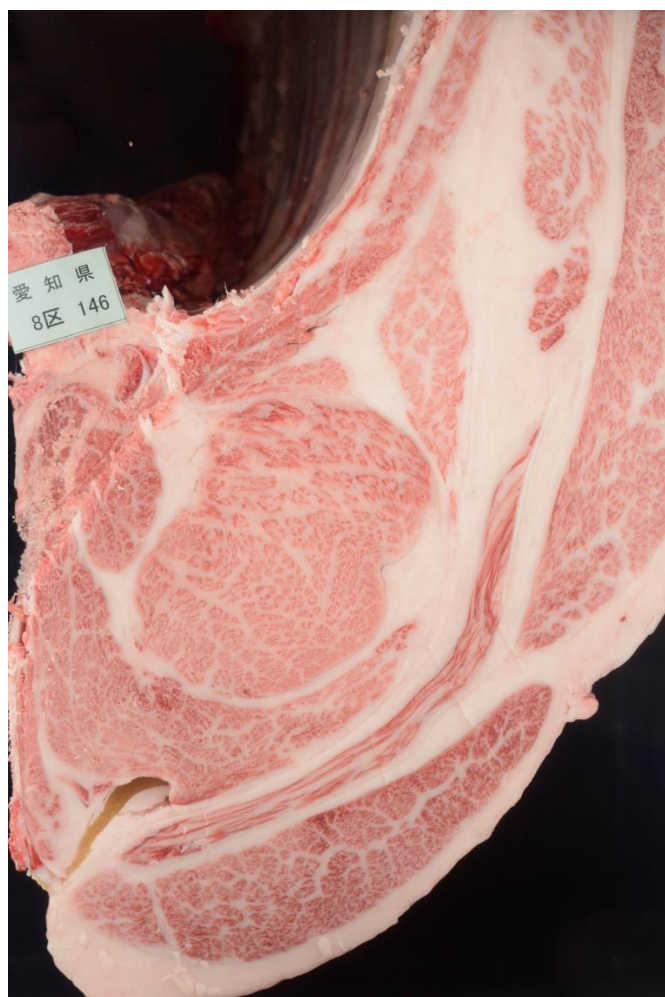


写真 受賞枝肉